

新人教育プログラム実施要項

(社)兵庫県理学療法士会
卒後教育部
(2009.6 作成)

生涯学習システムについて

その基本的枠組みは、新人教育および理学療法専門領域研究会の設置です。

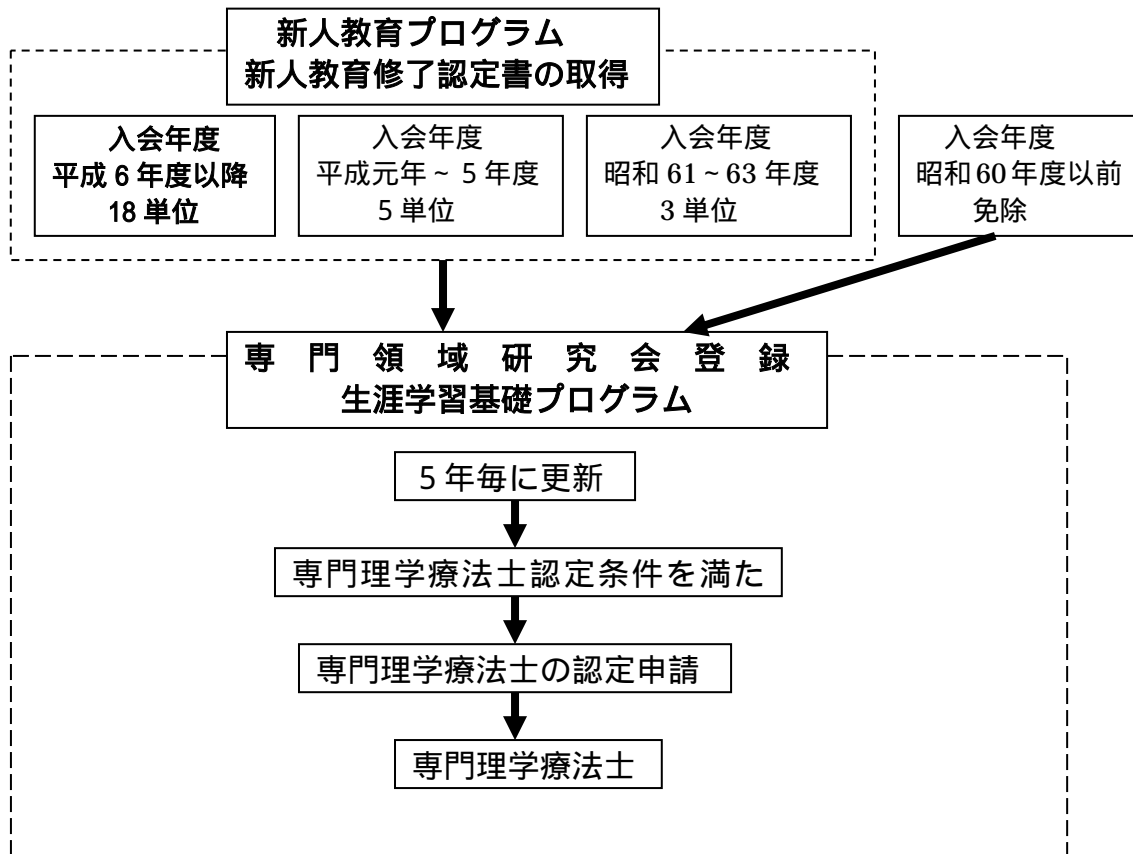
[新人教育プログラム] の目標について

- 1) 新人会員に対し本会や士会の組織、役割、歴史等の理解を深める。
- 2) 理学療法士としての職業倫理、人間関係、管理、運営、医療法等の理解を深める。
- 3) 症例・研究報告等の方法論を学び理学療法の科学性を育成する。
- 4) 地域・社会・世界の中における理学療法の動向や立場を認識する。
- 5) 理学療法に関連したトピックスに触れ、その将来展望を模索する。
- 6) 士会・ブロック学会での症例・研究報告を推進する。

[理学療法専門領域研究会] の目的について

- 1) 学術的発展・交流の推進
理学療法分野におけるそれぞれの領域を専門的に深め、その集合体としての理学療法の多機能にわたる総合的発展を図る。そして、それぞれの「研究部会」に属する会員の学術的情報交換・研修会および研究発表会を推進する。
- 2) 研究開発と理学療法学の構築
それぞれの「研究部会」は、研究プロジェクトを定め、会員間の全国ネットワークを活用してデータ等を収集し、国内・外の学術集会や論文および雑誌等に報告する。そして、科学としての理学療法学の構築と関連領域の研究開発促進に寄与する。
- 3) 専門理学療法士と講師の育成
理学療法学に関する教育、研究、臨床を通じて後進の育成に資する理学療法士を認定する。それぞれの領域の講習会・研修会等の講師資格の条件として「研究部会」に属する会員、「専門理学療法士」の認定を受けた会員が望ましい。

生涯学習のフローチャート



兵庫県士会プログラム「読み替え表」

年次	テーマ	時間数	読み替え
1	1. 協会組織と生涯学習システム	2	a . 新人教育セミナー
	2. 職業倫理・管理運営	2	a . 新人教育セミナー
	3. 地域リハビリテーション	2	f . 保健福祉部研修会への参加
	4. PT・OT 法および関係法規	2	a . 新人教育セミナー
	5. 理学療法トピックス	2	d . 学会、研修会参加
	6. 症例検討	2	b . 新人発表会での発表 4年目以降は県学会でも可
2	1. 学問としての理学療法と研究方法論	2	e . 研修部主催の研修会
	2. 人間関係および労働衛生	2	c . 新人教育セミナー
	3. 生活環境支援	2	c . 新人教育セミナー
	4. 社会の中の理学療法	2	c . 新人教育セミナー
	5. 理学療法トピックス	2	d . 学会、研修会参加
	6. 症例検討	2	e . 研修部主催の研修会
3	1. 理学療法士と保険制度	2	c . 新人教育セミナー
	2. 生涯学習と理学療法の専門領域	2	c . 新人教育セミナー
	3. 世界の理学療法	2	c . 新人教育セミナー
	4. 理学療法の教育方法論	2	g . 卒前教育部研修会
	5. 理学療法トピックス	2	d . 学会、研修会参加
	6. 症例検討	2	h . 新人発表会への参加

[運営] について

- 1) 本会に入会した新人を対象に、原則として卒後3年間、本会の新人教育プログラムに準じて行うが、一部内容・時間の読み替えを認める。
ただし、総計36時間は厳守のこととする。
- 2) 教材として「新人教育プログラム教本」を活用する。

各年度毎の研修システムであり、卒後1年目は1年次項目のみを認定します。
卒後2年目は1・2年次項目を認定します。
卒後3年目は全ての項目を認定します。

実施内容

[対象および期間]について

新卒1年目から3年目までの新人を対象とし、原則として3年間の内に必要単位を履修する。
3年間で履修できなかった会員は、入会から10年間は履修時間数を継続することができる。

[履修単位]について

3年間で総計36時間(18単位)を履修する。
学会・研修会・講習会などの参加で各1単位を履修とする。(発表による単位加算はありません)

[カリキュラム]について

- 上記の「読み替え表」にアルファベットで表示
- a) 新人教育セミナー (各講義1単位)・・・新入会員を対象に開催〔年1回〕
 - b) 新人発表会 (発表で1単位)・・・各所属ブロック(兵庫県を地域別に区分)内で症例報告を中心とした発表を学会形式にて開催〔年1回〕
 - c) 新人教育セミナー (各講義1単位)・・・卒後3年までの会員を対象に開催〔年2回〕
 - d) 学会・協会主催研修会・講習会(各会1単位)・・・下記の学際及び隣接学際領域の参加
日本理学療法士学会・日本理学療法士協会主催の全国研修会及び各講習会
近畿理学療法士学会・兵庫県理学療法士学会・県研修部主催の講習会など
 - e) 研修部主催の研修会(各講義1単位)・・・県士会員を対象に開催〔年4回程〕
 - f) 保健福祉部主催の研修会(1日1単位)・・・県士会員を対象に開催〔年2回程〕
 - g) 卒前教育部主催の研修会(1日1単位)・・・県士会員を対象に開催〔年2回程〕
 - h) 新人発表会(1日1単位)・・・コメンテーター又は発表以外で参加

[必須教育プログラム]について

11年目以降の会員で、新人教育プログラム未修了者が対象となる。履修単位は症例検討、と理学療法トピックス、を除いた12単位のうち6単位を取得する。但し、「生涯学習と理学療法の専門領域」は必修とする。

[受講料]について

新人教育セミナーは1日1000円(1単位のみ受講でも同額)とする。
学会・研修会・講習会では、それぞれ決められた参加費を支払う。

[受講手続き及び管理]について

「兵庫県士会の卒後教育部が受付している場合」：
県卒後教育部主催の研修会・県研修部主催の研修会・県保健福祉部主催の研修会
県卒前教育部主催の研修会・兵庫県理学療法士学会など

各講座を受講する時に、卒後教育部の受付にて入会年度・会員番号・氏名・所属施設などの必要事項を報告します。会場内で生涯学習手帳の該当個所に実施年月日・読み替えテーマ(当日の講座名)・講師名を記入して下さい。各講座が終了して退場される時に、受付にて生涯学習手帳に記入した該当個所に「生涯学習」の検印をもらえば単位認定完了です。ただし、原則として遅刻、途中退出があれば単位認定できませんので注意して下さい。

「兵庫県士会の卒後教育部が受付していない場合」：
日本理学療法士学会・日本理学療法士協会全国研修会・近畿理学療法士学会・協会主催の各講習会など

各学会での出席の確認は学会参加時に支払った参加費の領収書またはそのコピーにて行いますので、何らかの研修会で卒後教育部が受付をしている時に生涯学習手帳と学会参加の領収書またはそのコピーを受付に提出して下さい。受付にて生涯学習手帳の14p～19pの該当個所に「生涯学習」の検印をもらえば単位認定完了です。

以前に単位認定を受けた協会テーマに対して、それに対応する講座を重複して受講した場合、その他の協会テーマへの読み替えによる単位認定はできません。
また、単位管理は個人管理が原則のため、修了または未修了のテーマを把握しておいて下さい。

[履修単位の確認] について

卒後教育部においても会員の単位履修状況について管理していますが、兵庫県理学療法士会のホームページ上でも自分の履修単位が確認できます。ただし、免許番号が必要になりますので理学療法士免許証をご確認ください。(免許番号と会員番号は違いますのでお間違えなく) 詳細はホームページをご覧ください。

[新人教育ビデオによる単位認定] について

(社)兵庫県理学療法士会では、勤務体制の事情により日曜開催のセミナーへ参加が困難な会員のためにビデオ(DVD)を貸し出すことになりました。ビデオを視聴し、レポートを提出することで単位が認定されます。詳細は兵庫県理学療法士会ホームページの「各部からのお知らせ」をご覧ください。

[スカイパーフェクトTV (医療福祉チャンネル774) による新人教育プログラム単位認定] について

対象者は、兵庫県理学療法士会に入会している新人教育プログラム未修了者で、スカイパーフェクトTV (医療福祉チャンネル774) 加入者とする。

対象番組は、「リハビリ講座PT新人」で、症例検討を除くテーマとする。番組表は日本理学療法士協会ホームページをご覧ください。

取得可能な単位数は、年間2単位までとする。

受講申請方法については、日本理学療法士協会ホームページの生涯学習システムガイドラインに掲載されておりますのでご覧ください。

[修了認定] について・・・卒後教育部の修了認定が必要です

新人教育プログラムの修了者は、生涯学習手帳の26pに必要事項を上半分に記載し、卒後教育部の受付へ提出する。受付にて修了した事が確認できたら、下半分に士会受理年月日と新人教育担当者確認印を押印してもらえれば修了認定完了です。

郵送による受付の場合は、生涯学習手帳の26p上半分に必要事項を記載し、学術集会参加の領収書及び受講証書など(コピーでも可)の参加を証明できるもの・切手貼付の返信用封筒の3点を同封して下記宛に送って下さい。修了した事が確認できたら、下半分に士会受理年月日と新人教育担当者確認印を押印して返送いたします。

後日、修了者には日本理学療法士協会から「新人教育修了認定書」が発行されます。

新人教育プログラムが修了した翌年度から生涯学習基礎プログラムパートへ移行でき、必要条件を満たせば専門領域研究会への登録も可能となります。

〒651-2181

神戸市西区曙町1070

兵庫県立総合リハビリテーションセンター 中央病院

リハビリ療法部 高瀬 泉

TEL 078-927-2727 FAX 078-925-9203

新人理学療法士卒後教育臨床研修受け入れ制度について

社)兵庫県理学療法士会ホームページをご覧ください。

社)兵庫県理学療法士会ホームページ <http://www.hyogo-pt.or.jp>

社)日本理学療法士協会ホームページ <http://wwwsoc.nii.ac.jp/jpta/menu.htm>

おわりに

この新人教育プログラムは生涯学習の一環として位置づけられ計画されたものです。新人の3年間をどう過ごすか目的意識を持つかが将来を展望していく上でとても重要になると思われます。ぜひ、この新人教育プログラムに積極的に参加される事を期待致します。